2024年度(2024年 4月 1日から 2025年 3月31日まで) 連結損益計算書

明治安田生命保険相互会社

(単位・百万円)

			(単位:百万円)
科目	金	額	
経 常 収 益			5, 621, 787
保険料等収入	3, 417, 226		
資 産 運 用 収 益	1, 946, 248		
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入	1, 380, 456		
有 価 証 券 売 却 益	516, 070		
有 価 証 券 償 還 益	43, 705		
その他運用収益	6,016		
その他経常収益	258, 312		
責任準備金戻入額	108, 349		
その他の経常収益	149, 963		
経常費 用			5, 457, 867
保険金等支払金	3, 495, 164		
保	800, 163		
年	645, 731		
給 付 金	720, 427		
解 約 返 戻 金	1, 029, 643		
その他返戻金等	299, 199		
責任準備金等繰入額	5, 311		
支 払 備 金 繰 入 額	5, 275		
社員配当金積立利息繰入額	36		
資 産 運 用 費 用	1, 073, 555		
支払利息	150, 404		
金 銭 の 信 託 運 用 損	5, 934		
有 価 証 券 売 却 損	231, 916		
有 価 証 券 評 価 損	6, 697		
有 価 証 券 償 還 損	112		
金融派生商品費用	521, 600		
為	84, 333		
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3, 875		
賃貸用不動産等減価償却費	10, 497		
その他運用費用	49, 626		
特別勘定資産運用損	8, 557		
事業業費	718, 314		
その他経常費用	165, 520		
経 常 利 益	100,020		163, 920
特 別 利 益			3, 193
固定資產等処分益	2, 687		
子 会 社 及 び 関 連 会 社 清 算 益	505		
特 別 損 失			56, 037
固定資產等処分損	8, 087		
減 損 損 失	1,876		
価格変動準備金繰入額	43, 062		
社 会 厚 生 事 業 増 進 助 成 金	2, 995		
その他特別損失	14		
税 金 等 調 整 前 当 期 純 剰 余			111, 076
法人税及び住民税等			61, 571
法人税等調整額			△104, 010
法人,税,等一合計			△ 42, 439
当期和和和金			153, 515
親会社に帰属する当期純剰余			153, 515

連結損益計算書の注記

1. 当社の保険料は、原則として、収納があり、保険契約上の責任が開始しているものについて、当該収納した金額により計上しております。

なお、収納した保険料のうち、期末時点において未経過となっている期間に対応する部分については、保険業法第116条及び保険業法施行規則第69条第1項第2号に基づき、責任準備金に積み立てております。

当社の保険金等支払金(再保険料を除く)は、保険約款に基づく支払事由が発生し、当該約款に基づいて算定された金額を支払った契約について、当該金額により計上しております。

なお、保険業法第 117 条及び保険業法施行規則第 72 条に基づき、期末時点において支払義務が発生したもの、または、まだ支払事由の報告を受けていないものの支払事由が既に発生しているものと認められるもののうち、それぞれ保険金等の支出として計上していないものについて、支払備金を積み立てております。

- 2. 当連結会計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。
 - (1) 資産のグルーピング方法

当社ならびに一部の連結される子会社および子法人等は、保険事業等の用に供している不動産等については、保 険事業等ごとに1つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊 休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用。途	件数	減	損 損 失(百万円)	
	_	土 地	建物等	計
賃貸不動産等	1 件	304	1, 082	1, 386
遊休不動産等	5 件	161	327	489
合 計	6件	466	1, 410	1,876

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については 正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については主に見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・ フローを 1.77%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑 定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しており ます。